

第 58 回連絡協議会／合同協議会 議事録 (豊洲5丁目連絡協議会・豊洲5丁目地区開発協議会)		承認	検印	起票 110514 小山
日時	平成 23 年 5 月 14 日(土曜日)14:00～16:30 於:メトロコープ第 1 豊洲集会室			
出席	<江東区土木部> 田中係長、富樫係長、橋爪主事、川野主事 <江東区健康部> 河野係長 <江東区都市整備部> 北村係長、田野倉主事 <豊洲新病院関係> 昭和大学：荻原事務長、秋山主任 大成建設(株)：斎藤部長、青木所長、正村課長代理、道鎮主事 <豊洲 5 丁目地区開発協議会> 町井、佐藤、小野 <豊洲 5 丁目連絡協議会> メトロコープ第 1 豊洲：飯田理事長、近藤、小山 メトロコープ第 2 豊洲：釜谷副理事長、手塚 オーベルグランディオ：寺川顧問 グランアルト：前橋理事長、牧副理事長 シエルタワー：田中マネージャー、渡辺 都営豊洲団地自治会：畠山副会長(議題 1(2)まで出席) (計 29 名)	記録	小山 ※本議事録は関係の皆様の校正を頂いております。	
議題	1 地域活動関係 2 町会化／自治会化の検討 3 活動報告、その他			
資料	「豊洲五丁目地区工事連絡協議会の概要」「無電柱化事業(豊洲地区)の概要」「豊洲地区道路整備スケジュール」「新豊洲病院に関する意見・要望について」「(仮称)昭和大学新豊洲病院建設工事説明資料」「防災無線の不備について等、江東区からの回答」「町会・自治会に関する江東区からの資料」			

議題 1. 地域活動関係

(1) 工事連絡協議会発足のご報告、等(江東区土木部)

・組織概要、無電化工事概要、平成26年度までの工事スケジュール等の説明

【江東区土木部より以下のご報告】

- ・ 豊洲五丁目地区工事連絡協議会が正式に発足し、4月26日に第1回の会合が行われた
本協議会には以下の事業組織によって構成される

<以下順不同>

- 無電柱化事業(江東区土木部)
- 新病院建設(昭和大学／大成建設)
- 東電社宅跡地開発(東電不動産)
- 防潮堤整備工事(東京都港湾局)
- 学校建設(江東区教育委員会)
- 各供給工事(各占用企業者)

- ・ 広報（工事内容・スケジュール等）／安全対策、環境保全対策に関する検討／地元情報及び地元意見の聴取、などを主な目的とし、月1～2回ペースでの開催予定。（次回は5月24日に予定）
- ・ 早速、工事車両の業者識別表示を検討
- ・ これらの報告にあわせ、無電柱化事業、道路整備スケジュールの説明が行われた
- ・ 江東区の景観ガイドのキーワードは“シティインザグリーン”
- ・ また本協議会についての説明を（後述の）新病院建設工事説明会と抱き合わせて実施を希望

【結果】

- ・ 連絡協議会と工事連絡協議会の窓口は各々小山と橋爪とするが、状況に応じて各地区組織から直接工事連絡協議会担当（橋爪・富樫・河野）に連絡を取っても良い。その際には（情報の共有化のため）工事連絡協議会から小山に適時報告されることとした
- ・ 工事連絡協議会の住民説明は歓迎。新病院建設工事説明会との抱き合わせも了解

(2) 豊洲新病院建設工事説明会事前説明、他

- ・ 6月4日、6日開催予定説明会の事前説明、及び住民への周知方法について協議。またこれまでの質問についての整理、及び対応状況報告

【概要】

- ・ 昭和大学よりこれまで（第47回～第57回連絡協議会）受けた意見・要望をまとめ、回答／解決済みのものと対策中のものとして整理した経過報告が行われた。詳細は資料「新豊洲病院に関する意見・要望について」のとおり
- ・ 大成建設より工事説明会時配布資料による工事説明が行われた。不足があればこの場で指摘を乞う
- ・ 以上の内容での工事説明会を6月4日、及び6日に実施予定。については住民の皆様にごのような方法での告知が良いのか意見を乞う

【結果】

- ・ 意見・要望の経過報告については特に意見無し
- ・ 建設工事については以下の意見あり
 - 車両交通のピークになるH24年1月～3月の期間を強く憂慮。まだ現存の防潮堤が撤去前なので車両出入口が一カ所しか確保できず、オーベルさんに多大な負担
 - オーベルの前に警備員を一人立ててもらいたい。習慣的に左から来る車両に対しての注意が薄くなっている
 - 防潮堤撤去の時期はくれぐれも窓を開放しなくて良い時期に。工程表では秋に配慮されているようだが念を押して要望する
- ・ 住民への説明会告知方法について、基本的には工事現場に近いところは各戸ポスティング、その他は掲示物で行う。ただし都営さんは回答保留されたので後日の要望を待つことにする。

(3) 防災対策関係

① 深川消防署豊洲出張所からの回答

かねて協議会出席をお願いしていたが今回は欠席。代わりに以下のメール回答を得た。
以下要点を記載

- ・ 自衛消防組織について：結成後のサポートは何でも行う。
- ・ 今回は欠席となったが、今後希望する話など具体的な内容と時間を示せば適宜対応する

② 江東区危機管理室／防災課からの回答

前回の協議会においてだされた防災に関する要望について、土木部田中係長より危機管理室、及び防災課からの回答を以下代弁していただいた。以下要約（詳細は配布資料「防災無線の不備について等、江東区からの回答」のとおり）

- ・ 防災無線が反響して聞こえない → 状況は江東区でも認識している。補完処置を高じているが一層の善処をはかっている。
- ・ 地域ごとにあった放送をしてほしい → 子局を選んでの放送は可能。現在も実施中。
- ・ ヘルメットを入れる防災倉庫を提供してほしい → 災害協力隊を結成すれば配付資料に示す物品を区から貸与することが可能。

③ 6月4日有明防災センター見学ツアーの参加者募集

パークシティー自治会副会長浅見氏の主催で首題の見学ツアーを計画中。当方からの参加を。後日参加人数をまとめる。

議題2、町会化／自治会化の検討

(1) 街づくり方法の検討

- ・自治会化の進め方、モデルの検討、契約団体の委託業務内容確認

【概要】

小山より前回合意されたコミュニティーモデル（個々の管理組合が各々の自治会を設立し、現在の協議会がこれらの代表格となる）についてあらためて説明するとともに、「町会・自治会化に関する江東区からの資料」としてこれまで収集した関係資料を一つにしたものを配布。契約団体になった場合の区からの依頼事業を受けられるかどうかを勘案しつつ、それぞれの管理組合の自治会化の可能性をはかった。

【意見要約】

- ・ 依頼事業の内容はそれほど負担のかかりそうなものではない。事実100世帯以下の小規模マンションでも理事会と自治会を併設して運用出来ているところもある。
- ・ 管理組合／理事会の運用だけで精一杯。自治会までとても手が回せない
- ・ 現在、町会／自治会設立、あるいは加入に関する住民アンケートを準備している
- ・ 総会時に豊洲町会をお呼びして町会加入の意義など説明をしてもらうことを計画している
- ・ 災害協力隊を結成中である。申し出の手続き／条件はそれほどしきりが高くない
- ・ すでに災害協力隊が結成している。補助金も年5万円ほどいただいている。ただ

し使い切らなくてはならないが、消防訓練時に消火液の入れ替えをする事でうまく運用できる

- それぞれの組織によって事情が様々なので、5丁目のコミュニティーモデルは自治会も管理組合も含められるゆるい組織でよいのではないか。それぞれの組織の成長に従い協議会も自動的に強化されていくというビジョンが合理的。

【結論】

以上の意見に基づき、コミュニティー組織は以下の通りとする。

- 当連絡協議会の構成員は自治会、管理組合の区別をしない
- 各々の組織の自治は今まで通りそれぞれで行うが、出来る組織から自治会を設立する
- この主旨に従い次回までに小山が規約案を提出する
- 以上の行動とは別に各々の組織で早急に防災協力隊を結成し、区からの支援を受けられるようにするとともに災害に対する自助力を強化する。

(2) 今期寄付金の依頼

例年のとおり依頼書をお渡しさせて頂きました。よろしく願いいたします。

議題3, その他

(1) 活動報告

4/5 東電6丁目開発事前説明
4/14, 16 豊洲6丁目(3街区)開発事業法定説明
4/16 街灯節電消灯への申し入れ 水辺と緑の課照明設備係
4/16 消防署豊洲出張所に相談
4/25 防災無線不備の申し入れ 区長への手紙(メール)
4/26 防災対策関係情報(江東区土木部)

(2) 本年度豊洲水彩まつり

8月6日開催を計画。今年は1～3丁目エリアで実施し、昨年から始まった1～3丁目での盆踊りも併催する計画のようだが、豊洲町会盆踊りの義理をはずすことになるような協力はできないし、1～3丁目エリアでは5丁目協力の意義も薄れる。19日に運ルネで協議されるので当方の思いと立場を伝えてくる。

次回開催予定 : 6月 18日(土) 於: オーベルベイフロント豊洲管理組合集会室

以上